

訂正
松川半山編輯
小學人體問答
上田文齋訂正

全

函
原
三三六

壹本

KHO
4,8

B 18

2373



訂正 小學人體問答

凡例

立圖書局發行

一 此書ハ人躰ノ名義ヲ小學生徒ノ輩ニ記憶ナ

サシメト欲シ假ニ其部分ヲ問答ノ短文ニ綴

リテ大畧ヲ編纂ナス所ナリ

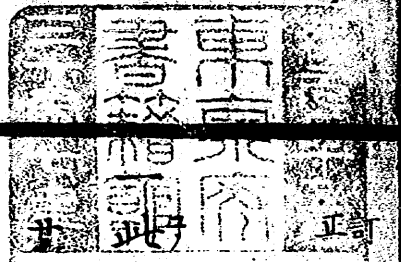
一 口ハ問ノ標ナリ △ハ答ノ標ナリ

一 卷首ニ出ス圖目ト問答ノ文ト照準シテ身

ノ各部及ビ五臟六腑ノ位置ヲ暗ニ會得ナス

且、此書ハ

しり



LIBRARY OF TOKIO U

正訂 小學人體問答

凡例

明治十年圖書局交付

人躰ノ名義ヲ小學生徒ノ輩ニ記憶ナ
ト欲シ假ニ其部分ヲ問答ノ短文ニ綴

リテ大畧ヲ編纂ナス所ナリ

標上ノ答ノ標ナリ

出ス圖有下問答ノ文ト照準シテ身体

各部及ヒ五臟六腑ノ位置ヲ暗ニ會得ナス

長入體問答

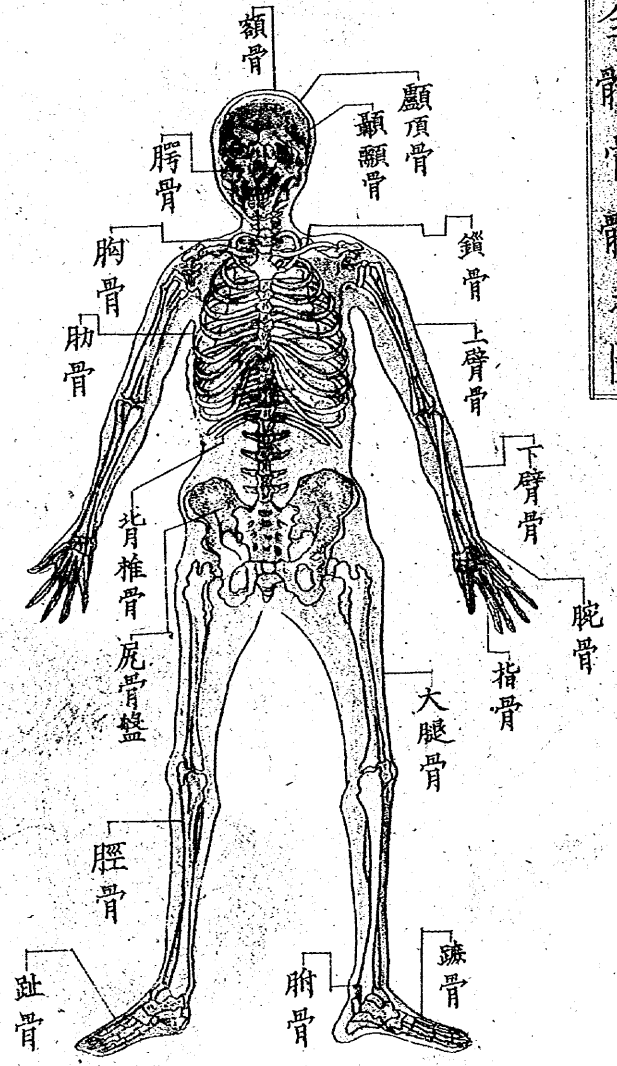
トキハ其生理^{ゾクキ}作^サ綱^コノ儀ヲ識^シリ我身ヲ大切^{オホクニ}ニ
 自愛^{ジアイ}ナシ敢^ステ害^{ガイ}ヒ敗^マラザレバ即^スチ孝^{カウ}ノ道^{ミチ}ト
 云^イフベシ

紀元二千五百三十六年

明治九年八月

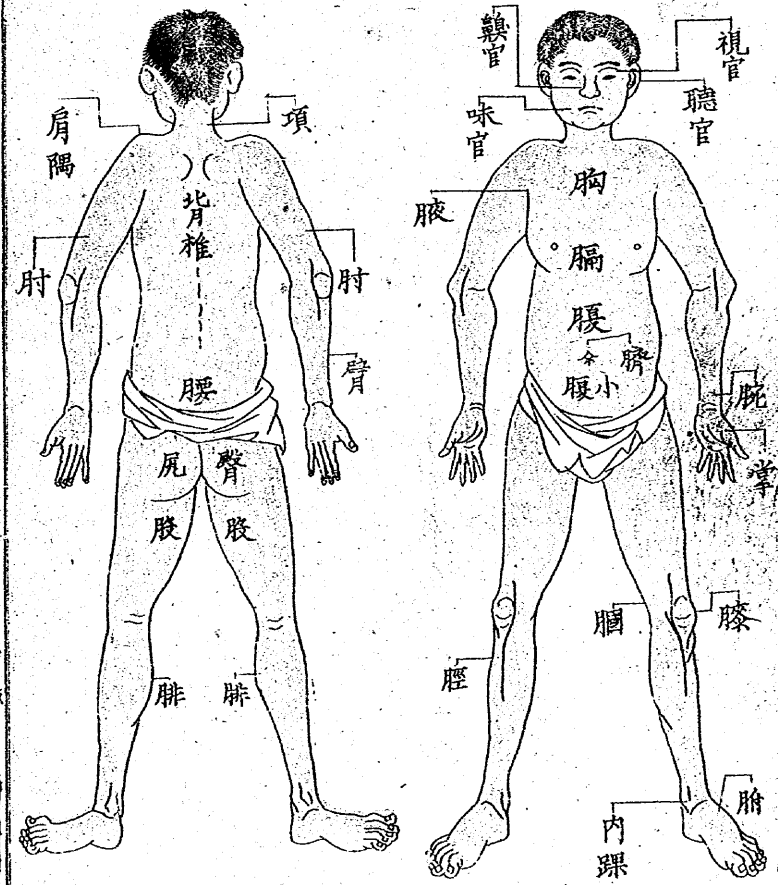
松川半山述

全體骨格之圖

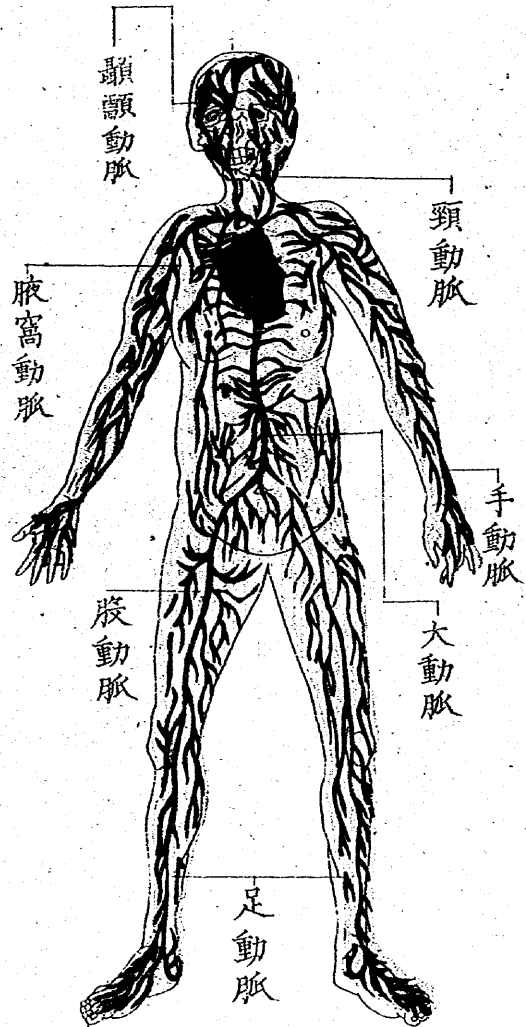


小學ノ體骨名

全體背面之圖

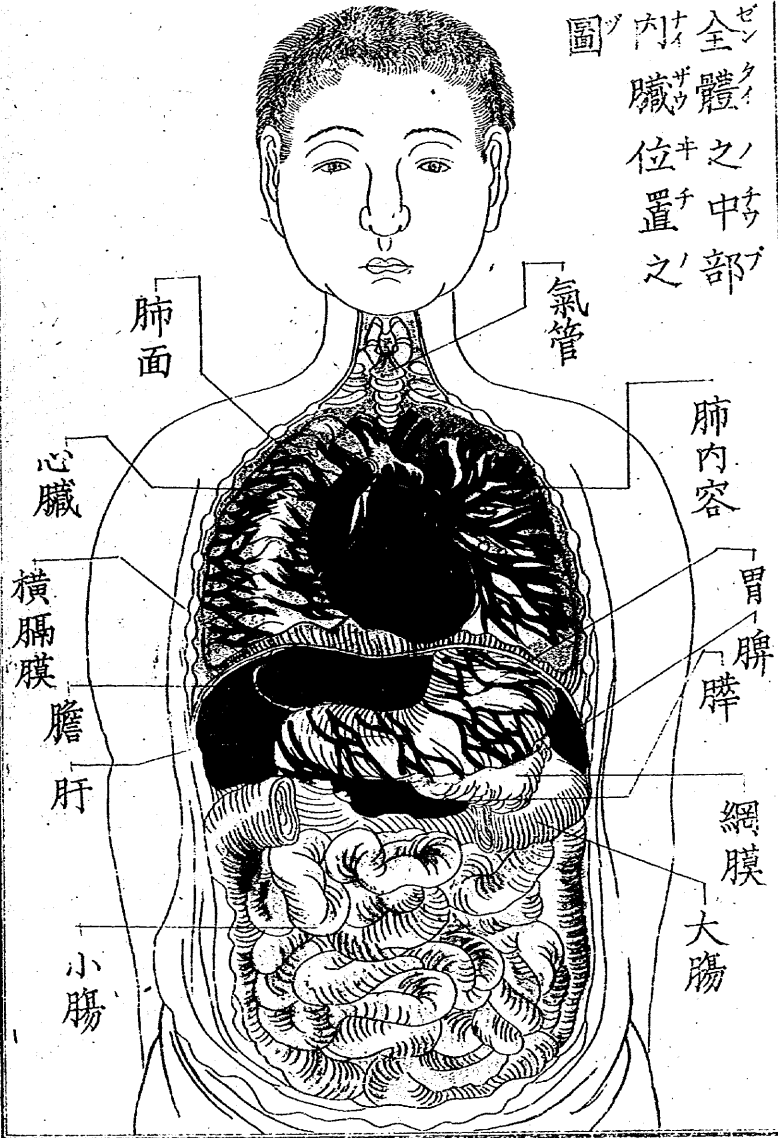


動脈循環之圖



全體背面之圖

全體之中部
臟位置之圖



訂正 小學人體問答

第一回

上田文齋 閱
松川半山 編輯

□ 夫人ハ此地球上ニ於テ如何ナル物躰ナルヤ

△ 地球上ニ生スル動物ノ中ニテ最モ靈長ニ

ニシテ直立歩行スル者ナリ

□ 其人躰ハ幾部ニ大區別ナシテ云ヘキヤ

△ 分テ即チ三部トナス

□ 三部トハ何レヲ指テ云フベキヤ

△ 上部 中部 下部ニ區別ス

□ 上部トハ何レノ部分ヲ指テ云フナリヤ

△ 胸ヨリ上ノ部分ヲ指テ云フナリ

□ 中部トハ何レノ部分ヲ指テ云フ可キヤ

△ 胸ヨリ下臍ニ至ル間ノ部分ヲ指テ云ナリ

□ 下部トハ何レノ部分ヲ指テ云スベキヤ

△ 臍ヨリ以下ノ部分ヲサシテ云フナリ

□ 人ノ五官ト云フハ何所ノ部ヲ指テ云フヤ

△ 視官 聽官 味官 觸官 是ナリ

□ 視官トハ何ノ作用ヲ主ルヤ

△ 即チ眼ヲ云フ眼ハ物色形像長短大小動靜

遠近等ヲ見ルヲ主ドル故ニ視官ト云

□ 聽官トハ何ノ作用ヲ主ドルヤ

△ 即チ耳ナリ耳ハ音聲物響等ヲ聞クヲ主ド

ル故ニ聽官ト云フナリ

□ 味官トハ何ノ作用ヲ主ドルヤ

△ 即チ口舌ナリ口舌ハ飲食ノ五味ヲ味ヒ知ル

ルヲ主ドル故ニ味官ト云フナリ

□ 鼻官トハ何ノ作用ヲ主ドルヤ

△ 即チ鼻ナリ鼻ハ物ノ香臭ヲ辨ズヲ主ドル

故ニ鼻官ト云フナリ

□ 觸官トハ何ノ作用ヲ主トルヤ

△ 即チ全身ノ皮膚ヲ云フ皮膚ハ物ニ感觸シ

テ寒熱痛痒ヲ知覺スル故ニ觸官ト云ナリ

第二回

□ 人鼻ニ於テ九竅トハ何レノ所ヲ指テ云ヤ

△ 眼二個 耳二個 鼻三個 前陰一個

後陰一個 是ヲ合シテ九竅ト云フナリ

□ 眼ノ正中ニアル者ヲ何ト云フヤ

△ 即チ瞳子ト云フナリ

□ 瞳子ノ外周ヲ圍繞スル者ヲ何ト云フヤ

△即チ虹彩ト云フナリ

□虹彩ノ周圍ノ白キ所ハ何ト云フヤ

△即チ白膜ト云フナリ

□眼ヲ包護スル者ヲ何ト云フヤ

△即チ瞼ト云ヒ或ハ眼胞トモ云フナリ

□瞼ニ生ジタル毛ヲ何ト云フヤ

△即チ瞼毛ト云フナリ

□两眼ノ上部ニアル毛ヲ何ト云フヤ

△即チ眉毛ト云フナリ

□眉毛ノ生ズル所ノ骨ヲ何ト云フヤ

△即チ眉稜骨ト云フナリ

□眉稜骨ノ上部ニアル骨ヲ何ト云フヤ

△即チ額骨ト云又前頭骨ト云フナリ

□額骨ノ左右ノ部分ヲ何ト云フヤ

△即チ顛顚部ト云フナリ

□額骨ノ正中ノ上部ヲ何ト云フヤ

額骨ノ正中ノ上部ヲ何ト云フヤ

△即チ顛門ト云フ此内ニ腦ノ前葉ヲ納ム

□顛門ノ上ヘ頭ノ正中ヲ何ト云フヤ

△即チ顛頂骨部ニシテ腦ノ中葉ヲ納ム

□後頭ハ何ト云フヤ

△即チ後頭骨部ト云フ腦ノ後葉ヲ納ム

□後頭骨ノ下部ハ何ト云フヤ

△即チ項窩ト云フナリ

□腦ハ如何ナル作用ヲナス者ナルヤ

△腦ハ靈液ヲ製造シテ神經ヲ養フ所ナリ

□知ノ下部ハ何ト云フヤ

△即チ額ト云フナリ

□額ノ下部ハ何ト云フヤ

△咽喉部ト云フナリ

但シ咽ハ後方ニアリテ飲食ヲ通ズル管ヲ

云フ○喉ハ前方ニアリテ呼吸シ氣ヲ通ズ

ル管ニシテ二管合シテ咽喉ト云フ

□咽^{イン}喉ノ^{リヤウ}兩傍ヲ^ト何ト云フヤ

△即^ス于^カ頸^ケト云フナリ

□頸^ケノ^カ下部ノ^サ左右ヲ^ト何ト云フヤ

△即^ス于^カ肩^{ケン}ト云フナリ

第三回

□人^{ジン}軀^ケノ^{ウチ}中ニ^{モト}テ最^モ大ナル^ホ部ヲ^ト何ト云フヤ

△即^ス于^カ胸^トト云ヒ^{或ハ}軀^ケ軀^トト云フナリ

□胸^トハ^何臟^ノ部^ト云フヤ

△即^ス于^カ肺^ノ臟^ノ部^ト云フ又^正中ノ^下部ヲ^心臟^ノ部^ト

ト云フナリ

□神^シ經^ケト^ハ何^ノ作^サ用^ヲナス者^ナリヤ

△即^ス于^カ五^ノ官^ノ作^サ用^ノ起^キ源^ニシテ^精神^ノトナリ

□顔^{ガン}面^ニト^ハ何^レヲ^指テ云フヤ

△即^ス于^カ頭^ノ前^ノ面^ヲ云フナリ

□鼻^ビノ^{リヤウ}兩傍ヲ^何ト云フヤ

△即^ス于^カ髑^ノ骨^ノ部^ト云フナリ

□ 聘骨ノ下部ヲ何ト云フヤ

△ 即チ頰ト云フナリ

□ ロヲ圍繞スル所ヲ何ト云フヤ

△ 即チ唇ト云フナリ

□ 唇ノ周圍ニアル毛ハ何ト云フヤ

△ 即チ鬚ト云フナリ

□ 齒ハ何ノ作用ヲ主ドル者ナリヤ

△ 即チ齒ハ食物ヲ咀嚼スルヲ主ドルナリ

□ 齒ノ列ナル肉ハ何ト云フヤ

△ 即チ齒齦ト云フナリ

□ 舌ハ何ノ作用ヲナス者ナリヤ

△ 即チ舌ハ食物ヲ味ヒ言語ヲ取クル者ナリ

□ 胸ノ左右ヲ何ト云フヤ

△ 即チ胸肋ト云フナリ

□ 胸ノ下部ヲ何ト云フヤ

△ 即チ横膈部ト云フナリ

□ 横膈ノ下部ヲ何ト云フヤ

△ 即チ胃臟部ト云フナリ

□ 胃臟部ノ右部ヲ何ト云フヤ

△ 即チ肝臟部ト云フナリ

□ 胃臟部ノ左部ヲ何ト云フヤ

△ 即チ脾臟部ト云フナリ

□ 胃臟部ノ下邊ヲ何ト云フヤ

△ 即チ腹ト云或ハ大小腸部ト云フナリ

□ 臍ハ何ノ用ヲナス者ナリヤ

△ 即チ臍ハ母ノ胎内_{タマシ}在_ルリシ時_{トキ}臍帶_{シヤク}ヨリ養_ハレ

タル其斑痕ナリ

□ 臍ノ下部ヲ何ト云フヤ

△ 即チ小腹ト云フ或ハ膀胱部ト云フ

女ニ在テハ又子宮ヲ藏スルナリ

□ 臍ノ左右ハ何ト云フヤ

△ 即チ朝腹ト云フナリ

□ 胸ノ後ヲ何ト云フヤ

△ 即チ背部ト云ヒ又脊柱骨ト云フナリ

□ 脊柱骨ハ何ノ作用ヲナス者ナリヤ

△ 即チ上ハ頭骨ヲ受ケ下ハ腰骨ニ連接シ人

休ノ真柱ニシテ運動ヲ自由ニスル骨ナリ

□ 脊柱骨ノ下部臍ノ後ニ當ル所ヲ何ト云フヤ

△ 即チ腎臟部ト云フナリ

□ 腎臟ハ何ノ作用ヲナス者ナルヤ

△ 即チ腎臟ハ小便ノ出ル根源ナリ

□ 腎臟部ノ下部ハ何ト云フヤ

△ 即チ腰ト云フ又薦骨部ト云フナリ

□ 薦骨ノ下部ヲ何ト云フヤ

△ 即チ臀尻ト云フナリ

第四回

□ 四肢トハ何レノ所ヲ云フヤ

△ 即チ手足ニテ手足之ヲ指テ云フナリ

□ 上肢トハ何レノ所ヲ云フヤ

△ 左右ノ手ヲ指テ云フナリ

□ 手ハ何レノ所ニ連接ナスヤ

△ 即チ肩隅ニ連接スルナリ

□ 肩隅ノ次ヲ何ト云フヤ

△ 即チ膊ト云フナリ

□ 膊ノ内方凹陷ノ所ヲ何ト云フヤ

△ 即チ腋窩ト云フナリ

□ 膊ノ次ヲ何ト云フヤ

△ 即チ肘ト云フナリ

□ 肘トハ何レノ部ヲ指テ云フヤ

△ 即チ肘ノハ膊トノ間ヲ云フナリ

□ 肘ノ次ヲ何ト云フヤ

△ 即チ内方曲凹スル所ヲ尺沢ト云フ其外方

□ 臂ノ次ヲ何ト云フヤ

△ 臂ト云フナリ

小治政ノ叢書

△即チ手腕ト云フナリ

□手腕ノ次ヲ何ト云フヤ

△即チ手掌ト云フナリ

□手掌ノ次ヲ何ト云フヤ

△即チ指ト云フナリ

□指ノ先ニアル者ヲ何ト云フヤ

△即チ爪ト云フナリ

□指ノ中ニ於テ太ク短ナル者ヲ何ト云フヤ

△即チ大指ト云ヒ或ハ拇指ト云フナリ

□其次ノ指ヲ何ト云フヤ

△即チ食指ト云フ又ハ示指ト云フナリ

□指ノ中ニテ其長キ指ヲ何ト云フヤ

△即チ中指ト云フナリ

□其次ノ指ヲ何ト云フヤ

△即チ無名指ト云ヒ或ハ環指ト云フナリ

□其次ノ至極小ク短キ指ヲ何ト云フヤ

△ 即チ小指ト云フナリ

□ 五指ヲ聚握シタル其狀ヲ何ト云フヤ

△ 即チ握拳ト云フナリ

□ 手ハ何ノ作用ヲナス者ナリヤ

△ 即チ物ヲ握持スルヲ主ドルナリ

□ 下肢トハ何レノ所ヲ指テ云フヤ

△ 即チ兩足ヲ云フナリ

□ 足ハ何レノ所ヨリ連接スルモノナリヤ

△ 即チ足ハ腰骨ヨリ連接スル者ナリ

□ 腰ヨリ以下膝マデヲ何ト云フヤ

△ 即チ股ト云フナリ

□ 膝頭ノ後ヲ何ト云フヤ

△ 即チ膝ト云フ或ハ委中ト云フナリ

□ 膝ノ次ヲ何ト云フヤ

△ 即チ前方ヲ膝ト云ヒ後方ヲ腓ト云フナリ

□ 脛ノ下部ヲ何ト云フヤ

△即チ趾ト云フナリ

□漸前左右へ突出シタル骨ヲ何ト云フヤ

△即チ踝骨ト云フ外ノ方ヲ外踝ト云フ内ノ方ヲ内踝ト云フナリ

□踝ノ下ヲ何ト云フヤ

△即チ踵ト云フナリ

□踵ノ前方ヲ何ト云フヤ

△即チ蹠ト云フナリ

□蹠ノ前方ノ指ヲ何ト云フヤ

△即チ趾ト云フナリ

□足ハ何ノ用ヲナス者ナリヤ

△即チ路ヲ歩行シ物ヲ踏ミ蹴ルヲ主ドル

第五回

□人躰ノ中最要ニ預ルベキ部分ハ何レノ部ヲ

指テ云フヤ

- △兩眼
- 鼻下
- 結喉
- 胸部
- 兩脇
- 臍丸

小學入塾問答

K110-4,8

小島ノ履目録

二十三

動脈等ノ部分ハ平生ニ大切ニ謹慎ナシ
テ損傷スルヲ勿ルベシ

□動脈トハ何レノ所ヲ指テ云フヤ

△顳顬 耳前 兩頰 頷下 腋窩 脇下 腕前 手脈 兩股

前腰 跗前 足脈 是等ノ部分ハ動脈外波ニ搏

動シテ最モ大動脈ナリ

正訂 小學人體問答終

明治十年二月七日出版御届
今年三月 刻成

定價六錢

編輯人

大阪府平民

松川半山

府下第一大区九小區道修町
五丁目三十七番地

訂正并
出版人

同

上田文齋

府下第三大区六小區新町通
四丁目四十三番地

出版人

同

前川善兵衛

府下第一大区七小區南久宝
寺町四丁目三十五番地

發兌

大阪南久宝寺町四丁目

前川宗七